

広報

No.109

# TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。  
山の山の手。丹波山村。

平成17年4月

編集と発行 丹波山村役場総務課 山梨県北都留郡丹波山村890 TEL 0428-88-0211 FAX 0428-88-0207  
E-mail info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



丹波中学校卒業式（3月10日）

みんな元気に明るく中学校を卒業していきました。丹波山村から離れても「ガンバレ！」

## 主な内容

- ・当初予算
- ・村議会3月定例会
- ・消防団任命式
- ・卒所式・卒業式
- ・今の丹波山村を知ろう
- ・村職員の配置と担当
- ・おしらせ

人口と世帯  
(17年3月末現在)

人口 843人  
男 412人  
女 431人  
世帯 371戸



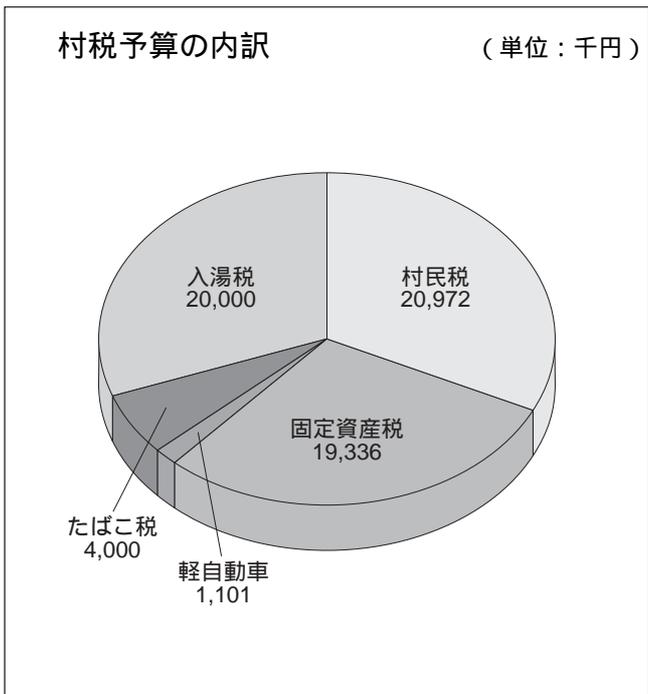
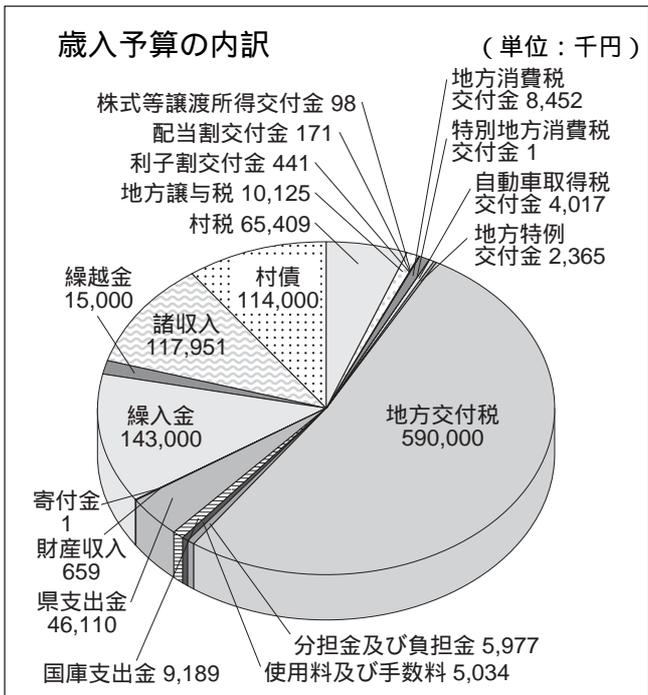
税収増、雇用の場に貢献する「のめこい湯」

# 平成17年度

## 一般会計当初予算

### 総額は11億3,800万円

今年も昨年以上に厳しい予算編成です



平成17年度の当初予算案が3月11日(金)に開会された3月定例村議会に提出され、一般会計と特別会計(国民健康保険・老人保健・簡易水道事業・水源の里保健休養施設事業・特定環境保全公共下水道事業・有線テレビ放送施設事業・教育奨励資金・介護保険・温泉事業)の予算が原案どおり可決されました。

### 一般会計当初予算

平成十七年度の歳入歳出の予算総額は、歳入歳出それぞれ十一億三、八〇〇万円となり、昨年度の当初予算額(十三億五、二〇〇万円)に比べ二億一、四〇〇万円(前年比十五、八%)の大幅な減額となりました。

### 歳入(主なもの)

地方交付税 地方交付税制度は地方公共団体間の税源の不均衡による財政力の格差を国が調整するために設けられたもので、自主財源が乏しい

「丹波山村」のためにある、廃止されては困る大切な制度です。

当初予算では、普通交付税分として五億九、〇〇〇万円を計上し、前年度に比べ一、九〇〇万円(前年比三、一%)の減額です。歳入全体では五十一、八%を占めています。国による三位一体の改革は国庫補助金の廃止・縮減、税源移譲と地方交付税の見直しです。

地方交付税制度を取り巻く環境は今年も厳しく、財源の五割以上を地方交付税に頼っている丹波山村の財政は今後も非常に厳しい状況になることが予想されます。

繰入金

公債費（村の借金の返済のための支出）に充当する減債基金繰入金金を五、〇〇〇万円、建設事業に充当する公共施設整備基金繰入金を四、〇〇〇万円、財政調整基金繰入金を五、三〇〇万円、それぞれ一般会計に繰り入れるものです。繰入金合計で一億四、三〇〇万円を計上。歳入全体の十二・六%を占めています。

諸収入

下水道事業に対する東京都の交付金や日帰り人間ドック参加負担金、各種の検診負担金、住民票・印鑑証明・評価証明・所得証明等の証明料、村預金利子などの収入が含まれ、当初予算で一億一、七九五万一千円を計上。歳入全体の十四%を占めています。

村債

これは村の借入金（借金）です。丹波山村は自主財源、いわゆる村税等自分たちで徴収できるお金が少なく、地方交付税も減額されています。しかし村民生活や福祉の向上、村の活性化の推進など大きい・小さい関係なく事業施策をしない訳にはいきません。そのため借金に頼らなければなりません。ただ、どんどん借り

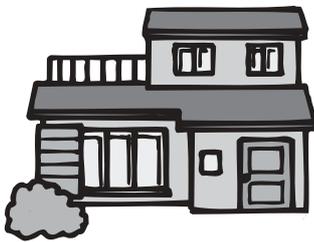
ているわけではなく、丹波山村の財政を考え許される範囲内で借りています。

当初予算では一億一、四〇〇万円を計上しましたが、昨年度の一億七、九〇〇万円よりも六、五〇〇万円減額しました。これにより、平成十七年度末（平成十八年三月末）の地方債残高は十六億一、五二〇万円で三月一日現在の人口八四六人で計算すると村民一人あたりの借金は一九〇万円余となる見込みです。歳入全体の十%を占めています。

村税

村民の皆さんに納めていただく税金、丹波山村に土地・家屋・償却資産を有する方に納めていただく税金、丹波山温泉「のめこい湯」をご利用いただく皆さんが納める税金など五つの税目をあわせて「村税」が構成されています。当初予算では、村民税が二、〇九七万二千円

（個人村民税二、〇〇〇万一千円と法人村民税九七万一千円）で昨年度とほぼ同じ予算額



を計上。固定資産税は一、九三三万六千円（土地二五〇万一千円、家屋六〇〇万円、償却資産五五〇万円、東京都のダム用地等に係る市町村交付金五三三万五千円）で昨年度に比べ一〇九万三千円の減額。

主な要因は丹波山村の宅地の評価額が下がっていることと丹波山村内に機材等を置く企業の償却資産が減少していること、東京都からの交付金が減少していることによるものです。

軽自動車税は軽自動車（バイク等を含む）保有台数がここ数年増えており、前年度より十万円多い一〇万一千円を計上。軽自動車（バイクを含む）購入時には、丹波山村の住所で登録をお願いします。たばこ税は四〇〇万円を計上。入湯税は丹波山温泉「のめこい湯」をご利用いただいた方一人につき一五〇円を徴収するもので昨年度と同額の二、〇〇〇万円を計上。村税合計は六、五四〇万九千円を計上。歳入全体の五・七%を占めています。

県支出金

老人医療費負担金・被用者児童手当負担金・非被用者児童手当負担金・社会福祉措置費負担金・障

害者措置費負担金・保険基金安定負担金をあわせたものが「県負担金」で二二万六千円を計上。社会福祉費補助金・保健衛生費補助金・農業費補助金・林業費補助金・商工費補助金・観光費補助金・土木費補助金・教育費補助金をあわせたものが「県補助金」で四、一八万七千円を計上。総務管理費委託金・委譲事務委託金・徴税費委託金・調査交付金・統計調査費委託金・小袖鍾乳洞管理委託金をあわせたものが「県委託金」で二二万七千円を計上。三つをあわせたものが「県支出金」と呼ばれ、山梨県から交付されるものです。

平成十七年度は四、六一万一千円を計上し、歳入全体の四・一%を占めています。

地方譲与税

所得譲与税・自動車重量譲与税・地方道路譲与税の三つの税目をあわせたものが「地方譲与税」で一、〇二万五千円を計上しました。

なかでも所得譲与税は平成十六年度当初予算よりも一五九万六千円多い三〇四万五千円を見込んでいます。歳入全体の〇・九%を占めています。

平成11年度からの一般会計歳入決算額と  
村税額と地方交付税額は表のようになっています。

一般会計の歳入決算額と村税・地方交付税の額と構成比(単位:千円)

	決 算 額	村 税	構 成 比	地 方 交 付 税	構 成 比
平成11年度	2,590,517	58,800	2.3%	952,912	36.8%
平成12年度	1,748,905	75,006	4.3%	980,141	56.0%
平成13年度	1,690,992	74,383	4.4%	887,752	52.5%
平成14年度	1,466,879	75,616	5.2%	811,944	55.4%
平成15年度	1,602,441	71,493	4.5%	754,138	47.1%
平成16年度	1,330,047	67,460	5.1%	672,559	50.6%
平成17年度	1,138,000	65,409	5.7%	590,000	51.8%

- ・平成11年度は林道山王沢線・大指線・杉奈久保線と村道諸畑寺沢線改良工事等で国庫支出金・県支出金と村債の金額が多かったため地方交付税の構成比が低い。
- ・平成12年度から村税に「入湯税」が加わったため村税額が多い。
- ・平成16年度の数値は3月補正予算後の予算額の数値です。
- ・平成17年度の数値は当初予算額の数値です。

**国庫支出金**  
被用者児童手当負担金・非被用者児童手当負担金・身体障害者措置費負担金・保険基金安定負担金・保健対策推進事業負担金の五つをあわせたものが「国庫負担金」、社会福祉補助金・公営住宅家賃収入補助金・特殊教育就学奨励補助金・へき地児童

生徒援助費補助金をあわせたものが「国庫補助金」、国民年金事務取扱委託金を「国庫委託金」、三つをあわせたものが「国庫支出金」と呼ばれ、国から交付されるものです。  
平成十七年度は九一八万九千円を計上し、歳入全体の〇.八%を占めています。

歳 出 (主なもの)

議会費

村議会議員(十名)の報酬や需用費、負担金補助及び交付金などに支出するもので議会費合計は二、七七八万九千円を計上。  
昨年度に比べ九五四万七千円の減額。歳出全体の二.四%を占めています。

総務費

総務費には村長や収入役、一般職員の給料、庁車燃料代や消耗品代、印刷製本費、条例等の追録代、「広報丹波山」印刷製本代等の需用費等を支出する「総務管理費」、村県民税や固定資産税の前納報奨金を支出する「徴税費」、住民基本台帳ネットワーク関係を支出する「戸籍住民登録費」、「選挙費」などがあり、総務費合計は一億四、一九九万九千円を計上。  
昨年度に比べ八一八万八千円の増額で主たる要因は新規採用職員二名の人件費を総務費に計上したことによるものです。歳出全体の十二.五%を占めています。

民生費

民生費には老人福祉や障害者福祉などに支出する「社会福祉費」、児童手当や保育所職員の給料他等

を支出する「児童福祉費」、「国民年金事務取扱費」などがあり、民生費合計は一億四、八二五万一千円を計上。  
歳入予算額が減っている中で高年齢化が進む丹波山村では社会福祉協議会を中心に村の実情にあった福祉サービスの提供、高齢者が安心して住める村づくりを目指すため、「社会福祉費」を平成十六年度より増額、「児童福祉費」は職員の退職等により平成十六年度より減額、民生費全体では昨年度に比べ一、一四六万八千円の減額です。歳出全体の十三%を占めており、昨年度の構成比より比率が多くなっています。

衛生費

人間ドックをはじめとする各種検診事業や簡易水道会計への繰入金、「ゴミ処理関係などを支出するもので衛生費合計は六、一三六万六千円を計上。  
今後も村民の健康づくりを一層推進していきます。また、ごみの減量化に村民の皆様のお力をお願ひします。歳出全体の五.四%を占めています。

農林水産業費

農業委員会や農業振興、林業振興などに支出するもので農林水産

業費合計は一億二、四三七万五千円を計上。前年度に比べ一億六、六八九万一千円の減額です。

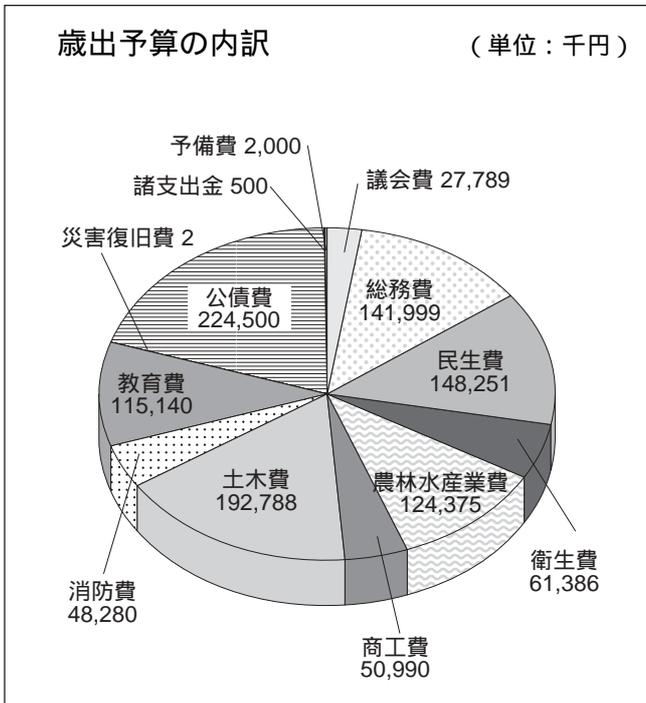
主たる減額の要因は「新山村振興等農林漁業特別対策事業」による有線テレビ施設整備工事が終了したことによるものです。林道山王沢線開設と林道大指線舗装及び小袖地区への鳥獣防護策設置等を実施する予定です。歳出全体の十九%を占めています。

就職奨励金や商工会補助金などを支出する商工費と貝沢遊歩道工事や観光協会負担金、夏まつり丹波等に支出する観光費があり、商

工費合計は五、〇九九万円を計上。温泉施設を核とした観光施設の充実やキャンペーンなどを実施し、広報活動・集客活動に努力していきます。歳出全体の四、五%を占めています。

土木費  
下水道会計への繰入金や融雪剤購入、村道除雪委託、道路維持等を支出するもので土木費合計は一億九、二七八万八千円を計上。歳出全体の十六、九%を占めています。

消防費  
大月市消防署丹波山出張所職員の給料等の大月市への負担金や救急機材の購入、消防団活動に



に対する活動費や公務災害補償費、消防資機材の購入等のために支出するもので消防費合計は四、八二八万円を計上。

救急救命活動の一層の向上を図るため除細動器一台を購入します。歳出全体の四、二%を占めています。

教育費  
教育長や一般職員の給料等を支出する「教育委員会費」として二、六三九万九千円、「小学校費」として四、二〇三万五千円、「中学校費」として一、九九七万七千円、成畑遺跡や金山調査、各地区公民館維持費、山村留学関係、資料館関係などを支出する「社会教育費」として一、〇七二万九千円、社会体育関係、学校給食関係などを支出する「保健体育費」として一、六〇〇万円、教育費合計は一億一、五二四万円を計上。歳出全体の十一%を占めています。



「小学校費」については、スクールバス利用の児童生徒が減少したため小型のスクールバスの購入代を計上し、児童数の減少による複式学級の解消のため二名の村単教員枠を予算措置したため昨年度より増額。「中学校費」などその他については昨年度より減額になっています。

公債費  
村の借金返済のための支出で二億二、四五〇万円を計上。歳出全体の十九、七%を占めています。

特別会計当初予算

国民健康保険(事業)  
自営業者の方や会社を退職された方など社会保険以外の方のための健康保険として「国民健康保険」があります。丹波山村国民健康保険は、保険加入者が納める国民健康保険税と国からの国庫支出金、社会保険診療報酬支払基金からの療養給付費交付金、山梨県からの県支出金、村の一般会計からの繰入金等により運営されています。

当初予算として歳入歳出それぞれ一億八〇二万九千円を計上。昨年度の当初予算に比べ七十三万四千円の減額です。国民健康保険加入者が負担する国民健康保険税は前年度より一〇三万五千円多い二、二五五万四千円、歳入全体の二十、九%を占めています。

なお、歳入が歳出を下回る厳しい状況になる恐れがある場合のため、財政調整基金という一種の貯金が国民健康保険にはあります。当初予算で二〇〇万円を計上し、いざという場合に備えています。国民健康保険会計は今後、保険加入者の高齢化や保険税額の減少、医療費の増大が予想され厳しい運営を強いられる事が考えられ

ます。場合によっては保険税率の改正も必要になってくるかもしれません。どうか、日頃からの健康管理に十分努めていただき健康で明るく医療機関にかからない体づくりを心がけましょう。また、国民健康保険税の納付に引き続きご協力いただくようお願いいたします。

国民健康保険（直診）

村の健康施設の拠点として丹波山村国民健康保険医科・歯科診療所が設置されています。

当初予算は歳入歳出それぞれ九、六四二万六千円を計上。昨年度の当初予算に比べ二一〇万円の減額です。歳入を見ると、診療収入として医科歯科合わせて四、八六九万二千円を計上し歳入全体の五十五％を占めています。また、歯科の小昔村出張診療にかかる負担金として一、〇四〇万（歳入全体の十八％）を計上しています。村ではより一層の医療の充実を図り健康で安心できる村づくりを目指します。

老人保健

前年度当初予算比〇・五％（七十万円）減額の一億四、一四〇万円を計上。

簡易水道事業

前年度当初予算比一九二・九％

（三、二九〇万円）増額の四、九九五万八千円を計上。

増額の主な要因は、鞠子水源からの林道大指線への水道管布設工事と鴨沢地区の濾過材取り替え工事によるものです。今後、村民の皆様へ安定した水の供給ができるよう努力していきます。

なお歳入では、簡易水道使用料と手数料を合わせて三三三万六千円を計上し、昨年度と同額を計上。歳入全体の六、七％を占めます。一般会計からの繰入金が一、九六〇万円、村債を二、七〇〇万円それぞれ計上し、工事代に対応しています。

水源の里保健休養施設事業

前年度当初予算比二一・一％（七十一万一千円）減額の三、四五二万二千円を計上。

歳入は釣り場・レクリエーション広場・パンガロー・すべり台・スケート場・そば処の使用料や販売収入によって計上されています。

特定環境保全公共下水道事業

前年度当初予算比九・三％（一、八二四万六千円）増額の二億一、五二五万二千円を計上。

下水道の供用開始から十五年以上経過し、処理場の設備等の老朽化が進んでいるため平成十

六年度から国庫補助事業を導入し、浄化センターの改築更新診断を実施しました。本年度は診断結果をもとに設計を行う予定です。なお皆様に納めていただく下水道使用料は八二〇万一千円を計上し、歳入全体の三、八％を占めています。

その他の歳入として国庫支出金を一、二五〇万円、一般会計からの繰入金一億八、二〇〇万円、村債一、二二五万円などを計上しています。

有線テレビ放送施設

前年度当初予算比四・七％（二七〇万円）増額の六二〇万円を計上。なお、有線テレビ使用料として三九九万一千円を計上し歳入全体の六十四、四％を占めています。本年度から有線テレビのケーブルを利用したインターネット接続サービスを提供します。

教育奨励資金

前年度当初予算比四・七％（三十万円）増額の六七〇万円を計上。

介護保険

前年度当初予算比九・〇％（五〇六万三千円）増額の六、一五八万円を計上。なお、介護保険料として九〇七万一千円を計上。歳入全体の十四、七％を占めています。

温泉事業

前年度当初予算比十一、四％（一、七九〇万円）増額の一億七、五一〇万円を計上。温泉使用料やレストラン売店収入などの事業収入として前年度よりも一、六九二万五千円増額の一億五、九三万八千五百円を計上。

特別会計当初予算

（単位：千円）

	17年予算額	16年予算額	比較
国民健康保険（事業）	108,029	108,763	734
国民健康保険（直診）	96,416	98,516	2,100
老人保健	141,400	142,100	700
簡易水道事業	49,958	17,058	32,900
水源の里保健休養施設事業	34,522	35,233	711
特定環境保全公共下水道事業	215,152	196,906	18,246
有線テレビ放送施設事業	6,200	3,500	2,700
教育奨励資金	6,700	6,400	300
介護保険	61,580	56,517	5,063
温泉事業	175,100	157,200	17,900
特別会計合計	895,057	822,193	72,864

# 村議会3月定例会

村議会の3月定例会が3月11日（金）に開会し、会期8日間で審議されました。

平成17年度一般会計当初予算や特別会計当初予算、平成16年度一般会計補正予算など32案件が提出され、原案どおり可決されました。

平成十六年度  
一般会計補正予算

歳入と歳出をそれぞれ三、一四六万九千円減額し、歳入と歳出の予算総額をそれぞれ十三億三、〇〇四万七千円としたものです。

歳入は村民税の一〇〇万円の増額や地方交付税の特別交付税分として八、〇〇〇万円、普通交付税金（減債基金・公共施設整備基金・財政調整基金）の一億三、七〇〇万円の減額などです。歳出は

平成16年度特別会計補正予算

（単位：千円）

	歳入歳出補正前	補 正 額	補正後の額
国民健康保険（事業）	133,339	9,141	124,198
老人保健	142,100	5,646	147,746
簡易水道事業	18,158	1,630	19,788
水源の里保健休養施設事業	36,693	580	37,273
特定環境保全公共下水道事業	196,906	200	197,106
有線テレビ放送施設事業	5,159	372	4,787
介護保険	57,456	5,828	63,284
温泉事業	196,689	1,400	195,289

民生費の一、九〇四万五千円の減額や農林水産業費の一、四九〇万六千円の減額、教育費の一、三五五万四千円の減額などで、全職員が事業や支出など歳出の見直しを徹底したことによるものです。

この議会で決まった主なもの

丹波山村有線テレビ放送施設の設置及び管理条例中改正の件  
丹波山村情報通信施設が完成し、業務を開始するにあたり条例の改正が必要になったためのものです。

この条例は、丹波山村の農業生産の近代化と生活環境の改善のため各種の情報を提供することによって、広報活動及び住民相互の連絡を円滑にし、地域の活性化を図るとともに新たな高度情報化社会に適応し明るく住みよい豊かな村づくりを推進するため設置し、管理運営に必要な事項を定めたものです。

丹波山村課設置条例中改正の件

国による電子自治体の推進や地方分権に伴う事務権限移譲の増加、複雑化及び多様化する行財政運営が迫られているなか、住民サービスへの低下を防止し、行政の効率化を図ることを目的として条例の改正をするものです。内容は今までの「総務課・住民課・振興課」の三課体制を、四月一日より「総務住民課・環境経済課」の二課体制に改めたことです。

（総務住民課）

- ・総合開発計画及びその他の事業の総合的企画並びに広域行政に関すること
- ・職員の人事に関すること
- ・議会及び委員会に関すること
- ・組織及び事務の総合管理に関すること

- ・行政防災無線に関すること
- ・予算その他財政務に関すること
- ・村税その他徴収金に関すること
- ・窓口事務の集中管理に関すること
- ・戸籍、住民基本台帳に関すること
- ・社会福祉に関すること
- ・社会保障に関すること
- ・保健に関すること
- ・他課の所管に属さないこと

（環境経済課）

- ・環境衛生に関すること
- ・簡易水道に関すること
- ・産業及び経済に関すること
- ・農地に関すること
- ・温泉施設及び観光に関すること
- ・道路、河川その他の土木に関すること
- ・下水道に関すること
- ・住宅及び建築に関すること
- ・有線テレビに関すること
- ・統計に関すること

# 丹波山村消防団任命式



引き続き船木昭和さんが消防団長に任命されました

四月一日(金)に高齢者センター(資料館)で「丹波山村消防団任命式」が挙行され、六名の団員が退団し、新入団は中村達也さんと嶋崎啓さん、安藤敬司さん、白木敏彦さんの四名の方でした。嶋崎さん、安藤さん、白木さんは再入団者です。



▶ 団長をサポーターする岡部副団長と藤原副団長

平成十六年度から四十五歳以上の方の再入団制度を採用し、今回の任命式で三名の方が消防団の厳しい状況に理解していただき入団を承諾していただきましたが、二十歳代三十歳代の若い方の入団が一名だったことに団員確保の難しさを改めて感じさせる式典でもありました。

また、団長・副団長などの任期が三月三十一日に切れましたが、引き続き船木昭和さんが団長に、岡部清さんと藤原貢さんの二名が副団長にそれぞれ任命され、部長と班長の任命も行われました。この結果、退団者六名に対し、新入団員四名、平成十七年度丹波山村消防団は船木昭和団長以下七十四名で一年間丹波山村の防火防災に努力してまいります。

退団された六名の皆様方については長い間本当にご苦労様でした。今回の任命式は、丹波山村内の二十歳代三十歳代の住民が少ないことにより、今後ますます団員確保が難しくなると同時に、消防団以外にもさまざまな場面で人材難の影響が出てくることを想像させる式典でもありました。

丹波山村消防団(敬称略)

- 団 長 船木 昭和(押垣外)
- 副団長 岡部 清(保之瀬)
- 副団長 藤原 貢(中組)

- 第一部長 船木 伯(保之瀬)
- 第二部長 松島 信一(鴨沢)

- 班長任命 酒井由記夫(専任)

- ・河村 直樹(専任)
- ・小林 弘幸(専任)
- ・橋詰 幸起・小林 薫
- ・酒井 智生・木下 喜人
- ・岡部 栄久・橋詰 修
- ・木下 武久・芦澤 泰士
- ・榎澤千代男・岡部 隆一
- ・坂本 仁・山本 栄二
- ・岡部 岳志・芦澤将一郎



貴重な入団者の皆さんです



退団者の皆さん「お疲れさまでした。」

- ・吉野はやと
- ・長谷川達弥

- ・船木 和久
- ・守岡 公寿
- ・守屋 剛
- ・久保田崇史
- ・青柳 幸男
- ・田中 雄二
- ・木下 修一
- ・嶋崎 義人
- ・橋詰 昭人
- ・木下 浩一

以上二十九名

新入団者

- ・嶋崎 啓
- ・安藤 敬司
- ・白木 敏彦
- ・中村 達也

以上四名

退団者

- ・船木 努さん
- ・河村 透さん
- ・木下 和彦さん
- ・嶋崎 忠久さん
- ・田中 節男さん
- ・吉野 一也さん

以上六名

# 丹波山村 犯罪抑止宣言大会

二月十四日(月)丹波山村中央公民館で「丹波山村犯罪抑止宣言大会」が行われました。

二ニュースや新聞で毎日のように報じられている学校への不審者の侵入、児童生徒の誘拐、オレオレ・振り込め詐欺、凶悪化する犯罪など数多くの犯罪が全国的に起こっています。

種団体の皆さんなど、二〇〇名を越す村民の皆様方に集まっていた会場がいつぱいでした。この日に交付された防犯ステッカーを貼付した車が村内を多く走っています。犯罪に遭わない、犯罪を起こさせない村づくりに村民の皆様のご協力をお願いします。

「丹波山村だから大丈夫」という時代ではなくなり、不安と脅威を感じている村民の方も大勢いると思います。そのため、村民が一致協力・一致団結して地域ぐるみで子どもを守り育てるなかで犯罪の被害に遭わない、遭わせないために「安全で安心して暮らせるまちづくり」をキャッチフレーズに開催されました。当日は平日の午前中にもかかわらず丹波小中学校のPTA関係者や村議会議員の皆さん、消防団幹部の皆さん、女性ドライバーの会の皆さん、各



子供たちをみんなで守ろう



かんのまなみ  
菅野愛美ちゃん  
(鴨沢・夏子さん)



ひろせゆうさく  
廣瀬友作くん  
(押垣外・浩蔵さん)



たなか ゆい  
田中結衣ちゃん  
(下組・寿二さん)



あしざわひろのり  
芦澤広規理くん  
(奥秋・文男さん)



あおやぎ たつひろ  
青柳龍宙くん  
(下組・秀和さん)

# 丹波山村保育所卒所式

3月25日(金)に丹波山村保育所で「第32回卒所式」が行われました。今回の卒所児は男子3名女子2名あわせて5名の元気な子どもたちでした。

村長から卒所児一人ひとりに保育証書が渡され、卒所児はみんな自信を持って堂々と受け取っていました。卒所児と先生たちは「思い出のアルバム」という歌で1年間を振り返り、お泊まり保育や遠足などを思い出していました。次第に従って式は進みましたが、所長の橋詰和恵さんが3月31日付けで退職することがわかっていたので昨年と同じようにちょっぴりさみしい卒所式になりました。保育所で学んだ歌やおゆうぎ、そして思い出をたくさん詰め込んで保育所を卒所していきました。

▶ みんな元気に卒所しました



# 丹波小学校卒業式

3月23日(水)丹波小学校体育館で「第129回卒業証書授与式」が行われました。当日は雨の降るあいにくの天候でしたが、気温はそれほど寒くなく、校庭の桜のつぼみを見ると少し膨らんでおり、暖かい春に近づいていることが実感できました。

今年の卒業生は、3名(男子1名・女子2名)で、それぞれの思い出と希望を胸に丹波小学校を巣立っていきました。杉本昭次校長先生から卒業生一人ひとりに卒業証書が渡りましたが、6年間の学校生活で学んだことや温かく見守り、支え、励ましてくれたすべての方々の思いが卒業証書に込められていたように感じられました。人数は少ないですが小学校の6年間、ともに学びともに笑った3名の友情はこれからの生活の中でかけがえのないものになるでしょう。4月からは丹波中学校で新しい学校生活がはじまりました。

今年の卒業生を含め丹波小学校を卒業した児童は、2,860名となりました。



きのしたまさひと  
木下真一くん  
(奥秋・修一さん)



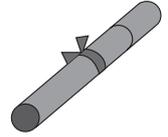
おかべあんり  
岡部杏利さん  
(押垣外・豊喜さん)



あしざわあや  
芦澤紗彩さん  
(押垣外・泰士さん)



# 丹波中学校卒業式



3月10日(木)丹波中学校体育館で「第58回卒業証書授与式」が行われました。それぞれの思い出と希望を胸に男子5名、女子4名、計9名の卒業生が巣立っていきました。

卒業証書授与の時には目に涙をためて受け取る卒業生や授与の姿を見て泣いている在校生など心を打たれる場面があちらこちらで見られました。在校生代表による「送ることば」と卒業生代表の「別れのことば」、全校生徒で歌う最後の合唱「旅

立ちの日に」を聞いて、保護者の皆さんや来賓の皆さんの中にもすすり泣く姿が見られました。本当に「ジーン」とくる卒業式でした。

4月からは9名とも高校に進学し、丹波山村から離れて生活していますが保育所・小学校・中学校と、ともに学び、遊び、笑った9人の友情は、これからの生活でかけがえのないものになっていくでしょう。何年か経ってまた丹波山村で生活していただけることを願います。



こしこま ほん  
越湖真帆さん  
(奥秋・利幸さん)



きのした だいち  
木下大地くん  
(奥秋・利博さん)



あしざわ り  
芦澤瑠璃さん  
(押垣外・千歳瀬さん)



はしづめ ほなみ  
橋詰保奈美さん  
(高尾・昭人さん)



かわむら さいこ  
河村彩子さん  
(鴨沢・清久さん)



やまもと だいすけ  
山本大輔くん  
(下組・栄二さん)



わたなべ ゆきひろ  
渡邊幸浩くん  
(上組・日出男さん)



しまざき こうた  
嶋崎洸太くん  
(奥秋・益富さん)



さかいまさとし  
酒井勝平くん  
(下組・由記夫さん)

丹波山村は豊かな自然に恵まれ、また、人情味あふれる人々に囲まれた素晴らしい地域であると聞いております。  
丹波川の清き流れを眺めると、この地域の人々の澄んだ心を窺い知る事ができます。この村の治安を守るため、一日も早く、この村の人々にうちとけ、村民の皆様が安心して暮らせるように努力してまいりたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

南甲府警察署刑事第一課 警部補  
出身 山梨市



武井 清仁さん

はじめまして  
丹波駐在所の武井です

# 今の丹波山村を知ろう

## 丹波山村の 過疎化

昨年の広報丹波山5月号（NO.104号）で平成15年度（平成15年4月から平成16年3月）1年間の人口動態について記事を書きました。その時は908人から872人に減少し、36人の村民の方が減ってしまった結果でした。

さて、平成16年度（平成16年4月から平成17年3月）1年間の人口動態はどうだったのかを今回報告します。平成16年4月1日現在の人口は872人でしたが平成17年3月31日現在の人口は843人。29人の村民が丹波山村から減ってしまった計算になり、率にすると3.3%減少したことになります。昨年と同様にたいへん寂しく村にとって非常に厳しい結果であると思います。

山梨県内では市町村合併が急速に進みどの自治

体も大きくなっています。平成15年10月1日現在で、日本全国3123市区町村中38番目に人口規模が小さかった丹波山村は、市町村数がどんどん減っている今、日本一小さい村になってしまうかもしれません。どうすれば丹波山村の人口が増えるのか、どうすればいつまでも健康で楽しく生活できる丹波山村になるのか、行政と村民が一体となって真剣に考えていかなければならない問題です。

平成17年度は「過疎化」というさみしい言葉を吹き飛ばしましょう。

平成16年度の人口動態

- ・出生 3名（長谷川寿樹くん・大河美月ちゃん・土屋純菜ちゃん）
- ・死亡 12名 ・転入 18名 ・転出 38名

## 丹波山村の 高齢化

丹波山村の高齢化率（65歳以上の比率）は4月1日現在44.3%で、住民の5人に2人が65歳以上となっています。

昨年の4月1日現在の山梨県内の市町村高齢化率の数値を見ると芦川村が50.7%、早川町が47.2%で3番目に高い市町村として丹波山村の

43.5%が続いています。ちなみに4番目に高い市町村は小菅村の34.8%でした。逆に高齢化率の低い市町村は、昭和町の12.6%、忍野村の13.2%、甲斐市の14.0%でした。山梨県全体では20.9%でした。丹波山村では今後も高齢化率が高くなると予想されます。

年齢構成

（単位：人）

人口の推移

（単位：人）

地区名	年少人口	生産年齢人口	老年人口	合計
奥 秋	15	70	64	149
上 組	2	49	38	89
中 組	4	39	32	75
下 組	6	40	48	94
高 尾	8	60	58	126
押垣外	17	65	35	117
保之瀬	5	47	28	80
所 畑	0	8	16	24
鴨 沢	5	25	44	74
小 袖	0	5	10	15
合 計	62	408	373	843

地区名	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
奥 秋	167	157	154	167	158	149
上 組	104	101	101	98	90	89
中 組	79	80	80	76	73	75
下 組	115	110	114	102	95	94
高 尾	144	140	142	137	133	126
押垣外	121	121	123	118	120	117
保之瀬	88	89	87	87	85	80
所 畑	28	27	27	25	25	24
鴨 沢	84	84	88	82	78	74
小 袖	17	16	16	16	15	15
合 計	947	925	932	908	872	843

年少人口... 0歳～14歳 生産年齢人口...15歳～64歳 老年人口...65歳以上

# 丹波山村の 少 子 化

「最近の子どもは外で遊ばなくなったな～」「子どもの声を聞かなくなったな～」と  
思っている村民の方も多いと思いますが、今、丹波山村から子どもがいなくなっています。  
3月10日の丹波中学校卒業式では9名の子どもたちが卒業し、慣れ親しんだ丹波山村を離れ新しい出会いが待っている高校生活を過ごしはじめました。

平成16年度（平成16年4月から平成17年3月）1年間に生まれた赤ちゃんは、長谷川寿樹くん（保之瀬・達弥）大河美月ちゃん（高尾・和教さん）と土屋純菜ちゃん（中組・俊さん）の本当に本当に貴重な3名でした。ちなみに、平成15年度（平成15年4月から平成16年3月）1年間に生まれた赤ちゃんは、芦澤優希くん（下組・将一郎さん）と船木伸豪くん（保之瀬・和久さん）の2名でした。丹波山村の宝である赤ちゃんがこれから先も元気で明るく健やかに成長することを願っています。

平成17年度から丹波山村保育所では2歳児の受け入れを中止しました。丹波小学校の複式対象学級は平成17年度は村単教員の確保により解消されました。しかし、財政が厳しくなるにつれ平成18年度以降はわかりません。中学校を卒業し高校へ進学する場合は、丹波山村を離れ下宿やアパート暮らしをしなければなりません。子供を持つ親やこれから結婚し子供を持つ村民の方にとっては、不安だらけ、悩みを抱えた生活をしていると思います。

丹波山村から子どもの声なくなるのは、本当に寂しいことです。安心して子どもを育てる環境づくり、安心して子供を産める環境づくりに早急に取り組む必要があります。平成17年度は、平成16年度以上にたくさんの子供が生まれて、広報丹波山「いつもニコニコ元気でチュ」コーナーで紹介したいです。



長谷川寿樹くん  
(保之瀬・達弥)



大河美月ちゃん  
(高尾・和教さん)



土屋純菜ちゃん  
(中組・俊さん)



芦澤優希くん  
(下組・将一郎さん)



船木伸豪くん  
(保之瀬・和久さん)

「平成23年度の丹波小学校」はこんな感じです

6年生（0名）	誰もいません	
5年生（2名）	船木 歩ちゃん（保之瀬・和久さん）	大石 広太くん（押垣外・太さん）
4年生（5名）	廣瀬 賢くん（押垣外・浩蔵さん）	大河 龍弥くん（高尾・和教さん）
	船木 俊成くん（押垣外・正之さん） 青柳 拓真くん（奥秋・幸男さん）	岡部 晃也くん（保之瀬・晃さん）
3年生（2名）	大石 誠也くん（押垣外・太さん）	長谷川洋美ちゃん（保之瀬・達弥）
2年生（2名）	芦澤 優希くん（下組・将一郎さん）	船木 伸豪くん（保之瀬・和久さん）
1年生（3名）	長谷川寿樹くん（保之瀬・達弥）	大河 美月ちゃん（高尾・和教さん）
	土屋 純菜ちゃん（中組・俊さん）	

# 山梨県内の 各 市 町 村

3月1日現在の山梨県内市町村の人口は次のとおりとなっています。

山梨県内の各市町村は合併により人口規模が大きくなっています。甲府市の20万人を筆頭に、甲斐市・笛吹市・南アルプス市が7万人台、富士吉田市・北杜市が5万人台など、1万人を超える市町が19市町を数え、1万人未満の町村は

10町村となります。

丹波山村は芦川村に次いで2番目に人口規模の小さい村です。

なお、甲府市・北杜市・甲州市・中央市・富士河口湖町・市川三郷町は平成17年度中の合併が決まっています。芦川村は笛吹市との合併協議に向けての動きがあります。

山梨県内各市町村の人口(単位:人)

甲府市(甲府市・中道町・上九一色村北部)	200,943	韮崎市	33,116	南部町	10,426
甲斐市	74,050	大月市	31,499	忍野村	8,527
笛吹市	72,560	中央市(玉穂町・田富町・豊富村)	30,082	山中湖村	5,967
南アルプス市	72,545	上野原市	28,714	西桂町	4,937
富士吉田市	54,217	富士河口湖町(富士河口湖町・上九一色村南部)	25,400	鵜沢町	4,395
北杜市(北杜市・小淵沢町)	50,329	市川三郷町(三珠町・市川大門町・六郷町)	18,899	鳴沢村	3,129
山梨市	39,631	身延町	17,126	道志村	2,120
甲州市(塩山市・勝沼町・大和村)	37,504	昭和町	16,293	早川町	1,635
都留市	33,481	増穂町	13,371	小菅村	1,005
				丹波山村	846
				芦川村	581



救助協力隊員のみなさんです

## 丹波山村救助協力隊結成式

三月十日(木)丹波山村中央公民館で「丹波山村救助協力隊結成式」が開催されました。

丹波山村には雲取山や飛龍山、大菩薩嶺など複雑な地形の山が多く、近年の登山ブームにより経験の浅い登山者が

かなり山々に入山してしまふ。そのため、ケガや遭難するケースが多く発生し、大月消防署丹波山出張所職員・役

場職員・上野原警察署員が救助活動にあたっています。

しかし、山の地名がわからない職員や山の地形がわからない職員などが増えたことや、沢登りなどでケガや遭難した場合は、場所が悪く、素人が行ける場所ではないケースが多いので、このような救助隊の結成が急がれていました。

今回、役場職員他に山の様子をよく知っている村民の方にも大勢協力いただき今後の捜索・救助活動をしていきます。山岳遭難時には警察から救助要請を受けて、救助協力隊の名簿から隊員を選出し、大月消防署丹波山出張所職員や上野原警察署員とともに活動にあたります。救助協力隊長に松木昭和さんを選び、松木隊長以下三十三名で捜索・救助活動にあたります。

## やまめが釣れるぞ

3月15日(火)丹波川はたくさんの釣り人でいっぱいになり、いよいよ釣りの季節がはじまりました。

3月13日(日)にやまめを3,000尾放流しているので、川の中を覗くとやまめが泳いでいる様子がよくわかるくらいでした。ところが当日の朝は、かなり冷え込み、釣り人は多いのですが釣れた場面になかなか立ち会うことができませんでした。それでも、朝5時から釣り始めて2時間で8尾釣った方や1時間で25尾釣った方など場所によっては多く釣れた方もいたようです。「夜中から来ていて火を囲みながらみんなで酒が飲めたので釣れても釣れなくてもいい」という方もいて、久しぶりに河原がにぎやかになりました。

やまめの放流は今後も定期的に予定されていて、かなりの数のやまめが丹波川を泳ぐ予定です。初心者の方も釣りをやめていた方もこの機会にぜひ釣りはじめてみてください。

遊漁期間は3月15日から9月30日までです。各商店や民宿などで販売している1日券は800円、河原で1日券を買う場合は1,200円、年券は男性4,000円、女性2,000円です。なお年券は、丹波山村商工会・クレイン農協丹波山支店・嶋崎商店・田中酒店・民宿お富さんで販売しています。

また、丹波川漁協の事務局は丹波山村商工会(☎88 0444)に変更になりました。



やまめをたくさん放流しました



だれが1番多く釣れるかな～

## 猟友会が植栽事業

山梨県猟友会上野原支部では3月13日(日)に丹波山温泉「のめこい湯」駐車場から「のめこい湯」の吊り橋までの間に、ハナミズキやブルーベリー、南天などの苗木を植える「平成16年度食餌木植栽事業」を実施しました。

当日は丹波山村の猟友会員の他、小菅村と上野原市の猟友会員も参加し、総勢30名ほどが協力しあい苗木を植えていました。当日は、晴天でしたが風が強く非常に寒いなか行われました。松島三郎会長を中心に手際よく作業し、たくさんあった苗木を丁寧に植えることができました。

カリンやキウイフルーツなども植えられ、温泉来場者の目を楽しませる日も近いかもしれません。



丁寧な作業で苗木が植えられました

診療所（医科・歯科）  
診療日のお知らせ

急に具合が悪くなった方は診療所に連絡してください。なお、平日の夜間・土曜日・日曜日・祝日に、急に具合が悪くなった

曜日	午前（医科）	午後（医科）	午後（歯科）
月	9:00～11:30	小菅村出張診療	13:00～17:30
火	9:00～11:30	急患・往診	小菅村出張診療
水	鴨沢出張診療	医師不在	13:00～17:30
木	9:00～11:30	小菅村出張診療	小菅村出張診療
金	9:00～11:30	急患・往診	13:00～17:30

医科診療所  
 ☎0428 88 0303

歯科診療所  
 ☎0428 88 0272

役場（昼間）  
 ☎0428 88 0211

常備消防（夜間）  
 ☎0428 88 0990

自動車税の  
グリーン化について



平成十七年度も自動車の排出ガスの性能などにより自動車税の額が増減する「自動車税のグリーン化」が実施されます。環境にやさしい自動車の開発・普及のため、皆さんのご理解をお願いします。

税額が軽減されるもの（排出ガスの性能などにより概ね二十五%から五十%が減額）

- ・平成十六年四月一日～平成十七年三月三十一日に新車新規登録を行った軽減対象の自動車
- ・ガソリン車またはLPG車

税額が加算されるもの（新車登録から一定年数以上経過した場合、概ね十%が加算）

- ・平成四年三月三十一日までに新車新規登録したもの
- ・ディーゼル車

平成六年三月三十一日までに新車新規登録したもの  
 問い合わせ先  
 県自動車税事務所

☎055 262 4662  
 ☎055 263 2421  
 FAX 055 263 2421

犬の登録と狂犬病予防注射を  
しましょう

狂犬病は一九五七年以降国内での発生は見られないものの、タイや韓国、中国など近隣諸国をはじめ世界各地で発生しており、発症した場合はほぼ一〇〇%死亡する危険な病気です。

また、一度国内で発生するとその撲滅は非常に困難であるために、輸入時の検疫強化や飼い主による犬の登録と年一回の狂犬病予防注射は、発生予防のうえで非常に重要であり、飼い犬登録と年一回の狂犬病予防注射は犬の飼い主に義務づけられています。

生後九十一日以上犬を飼い始めたときは、三十日以内に市町村に犬の登録申請を行ってください。

狂犬病予防注射は、毎年四、五月に市町村で行う集合注射か、かかりつけの獣医師で必ず受けましょう。

問い合わせ先  
 県衛生業務課

☎055 223 1489  
 FAX 055 223 1492

特定計量器『はかり』  
定期検査のお知らせ

取引又は証明に使用される『はかり』は、県が行う定期検査を受けるよう計量法で規定されています。検査を受けない『はかり』を取引や証明（商取引など）に使用すると五十万円以下の罰金に処せられることがあります。

定期検査の実施時期は二年に一回と定められており、丹波山村は今年が実施時期となります。日程は次のとおりです。

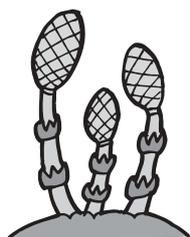
検査年月日  
 平成十七年六月二十九日（水）

検査時間

午前十時三十分～正午  
 午後一時～午後三時

実施場所等詳細については後日  
 ちらし等で広報します。

問い合わせは  
 役場環境経済課  
 ☎88 0211まで



陸上自衛隊北富士駐屯地創立  
四十五周年記念行事のお知らせ

北富士駐屯地では創立四十五周年記念行事を計画しています。つきましては多くの皆様に駐屯地を来訪していただきたくご案内申し上げます。

日 時

五月二十二日(日)

午前十時～午後三時

場 所

陸上自衛隊北富士駐屯地(南都

留郡忍野村忍草3093)

内容

記念式典・観閲行進・訓練展

示・試乗・音楽演奏等

問い合わせ

北富士駐屯地

☎0555 84 3135



山梨県警察官募集の  
お知らせ

山梨県警察では、平成十七年度山梨県警察官採用試験を実施します。

採用日程、受験資格等は次のとおりです。

試験に関する問い合わせ・申込用紙請求先

・山梨県警察本部警務課人事担当

☎055 235 2121(代)

(内線2632・2633・2634)

0120 314874(採用

専用フリーダイヤル)

・山梨県人事委員会

☎055 223 1821

・お近くの警察署・交番・駐在所

・県警ホームページ

<http://www.pref.yamanashi.jp/police>



	第1回目(平成17年10月1日採用)		第2回目(平成18年4月1日採用)	
試験職種	警察官A(男性・女性)	警察官B(男性・女性)	警察官A(男性・武道指導・女性)	警察官B(男性・女性)
受付期間	平成17年3月28日(月)から平成17年4月27日(水)		平成17年7月20日(水)から平成17年8月19日(金)	
第一次試験日	平成17年5月22日(日)		平成17年9月18日(日)	
受験資格	昭和50年4月2日以降生まれで、大学(短期大学を除く)を卒業した方又は平成17年9月までに卒業見込みの方	昭和50年4月2日から昭和63年4月1日までの生まれで、A区分以外の方	昭和50年4月2日以降生まれで、大学(短期大学を除く)を卒業した方又は平成18年3月までに卒業見込みの方 このほか武道指導は、全国的な競技会の出場経験又は三段以上等の資格が必要	昭和50年4月2日から昭和63年4月1日までの生まれで、A区分以外の方

# 地震は必ず来る

政府の地震調査委員会は、将来発生する地震で強い揺れに見舞われる確率を公表しました。それによると30年以内に震度6弱以上の地震が発生する確率が甲府市で81.6%と大変高い数値であることがわかりました。発生が心配されている東海地震の影響があると思われます。

この地震は、丹波山村にも大きな影響を及ぼす恐れがありますので震度6弱未満の地震になると思われますが、土砂崩れや家具の転倒、家屋の倒壊等に備え日頃から非常持ち出し品等の準備をしておきましょう。



# 平成十七年度 村職員 の 配置 と 担当

四月一日付で村職員の人事異動がありました。新体制の配置は次のとおりです。

新採用職員として岡部英利、中村達也の二名を迎えました。平成十七年度は課の体制が三課体制から二課体制に変わり多少の混乱が生じる恐れがありますが職員一同全力で住民サービスに取り組んでいきますのでよろしくお願ひします。

なお、三月三十一日付で議会議務局長の岡部昭夫さん、住民課長の岡部薫さん、振興課長の青柳重久さん、保育所保育士の橋詰和恵さん、総務課の岡部美子さんの五名が退職されました。長い間本当にご苦労様でした。

村 長	守屋 武彦
収入役	坂本 求
総務住民課 課 長	橋詰 武
副主査	木下 武久
副主査	木下 和彦
副主査	白木 敦子
保健師	長田 朋美
主任	長谷川達弥
主任	守屋 剛
主事	杉浦 宏治
主事	中村 達也

・ 医科診療所 医師	古屋 禎男
主 幹	清水 善明
看護師	武井 千春
臨時職員	田中 裕子
・ 歯科診療所 医師	渡邊日出男
主事補	岡部 順子
主 事	久保田崇史
臨時職員	酒井 望
臨時職員	橋詰 幸子
・ 保育所	・ 用務、給食調理
・ 大月市消防署丹波山出張所	
消防指令	木下 栄和
消防指令	坂本 英光
消防指令補	船木 正之
消防士長	河村 和彦
消防士	船木 政和
・ 社会福祉協議会(高齢者生活福祉センター)	
福祉専門員	守屋 春枝
生活指導員	濱本 泰博
運転手	松島 信一
ヘルパー	酒井 智子
ヘルパー	芦澤千歳瀬
看護師	黒川とも子
介護職員	船木 良美
介護職員	芦澤小百合
調理員	岡部 民子

(メモ) 職務の級

- 1 級 主事補・主事
- 2 級 主事
- 3 級 主任
- 4 級 副主査
- 5 級 主査
- 6・7 級 主幹・次長・課長
- 8 級 課長

環境経済課

課長 坂本 五一 ・統括  
 主査 木下 喜人 ・観光、夏まつり、商工業  
 副主査 芦澤将一郎 ・道路、土木、下水道  
 主任 芦澤 泰士 ・簡易水道、有線テレビ  
 主事 相生 有得 ・環境衛生、林務、公営住宅

・のめこい湯

主事 岡部 英利 ・農政、林業、統計  
 業務員 安藤 敬司 ・水道業務  
 臨時職員 河村あゆみ ・庁内用務、文書管理  
 主幹 田中 寿二 ・支配人  
 業務員 酒井 裕子  
 業務員 白木 敏彦

・水源の里施設

臨時職員 小林 喜六  
 臨時職員 川端 勇一  
 臨時職員 嶋崎 幸江  
 臨時職員 岡部 鈴子  
 臨時職員 岡部 真澄  
 臨時職員 嶋崎 恵  
 臨時職員 岡部 照子  
 臨時職員 守屋モリ江  
 臨時職員 系数 梨恵  
 臨時職員 岡部 博美  
 臨時職員 川端ゆかり  
 臨時職員 田中 恵子

・観光協会

臨時職員 小池 文夫  
 臨時職員 船木 昭和  
 臨時職員 田中 芳子  
 臨時職員 煤澤 幸江

・村営釣り場・スケート場  
 ・すべり台  
 ・そば処  
 ・観光協会事務及び役場業務

教育委員会職員配置

教育長 廣瀬 俊之  
 教育次長 守屋 勤 ・総括、学校教育  
 副主査 吉野 一也 ・社会教育、社会体育  
 臨時職員 吉野 松見 ・庶務、文書事務  
 臨時職員 船木あかし ・用務  
 臨時職員 清水 都 ・用務  
 小学校  
 臨時職員 芦澤美奈子 ・給食調理  
 臨時職員 木下 礼子 ・給食調理  
 臨時職員 岡部 智子 ・給食調理  
 臨時職員 魚田恵美子 ・受付  
 中学校  
 臨時職員 清水 都 ・用務  
 給食センター  
 臨時職員 芦澤美奈子 ・給食調理  
 臨時職員 木下 礼子 ・給食調理  
 臨時職員 岡部 智子 ・給食調理  
 臨時職員 魚田恵美子 ・受付  
 民俗資料館

新採用職員紹介



おかべ ひでとし 岡部 英利

生年月日 昭和五十五年  
 八月二十二日  
 出身地 丹波山村

「環境経済課に配属になりましたが、まだ不慣れで迷惑をかけてしまうと思いますが、一生懸命がんばりますのでよろしくお願いします。」



なかむら たつや 中村 達也

生年月日 昭和五十六年  
 一月十日  
 出身地 塩山市

「総務住民課に配属になりましたが、中村達也です。一つ一つの仕事を大切に、日々前進していきたいと思えます。不十分なことも多いかもしれませんが、どうぞよろしく願います。」

## ◎ 木下澄香さん 英語暗唱で3位 ◎

第54回山梨県高校英語暗唱弁論大会が2月11日に山梨県男女共同参画推進センター（甲府市）で開かれました。当日は県内高校の代表59名が出場し、「赤毛のアン」の一節を暗記して発表する暗唱部門と自分の経験などを基にしたスピーチを発表する弁論部門がありました。

昨年丹波中学校を卒業し日川高校に進学した1年の木下澄香さん（奥秋・浩一さん）は、暗唱部門に出場し、見事3位に選ばれました。

# がんばってます！ 「丹波っ子」



## ◎ 1点採ったぞ！「丹波山サッカークラブ」◎

丹波山村を他市町村に十分アピールしている「丹波山サッカークラブ」は3月21日（月）に大月市の大月西小学校に遠征しました。今回の対戦相手は、大月フットボールクラブ（大月FC）でした。

当日は、空一面が青空で大変気持ちいい天候でした。1試合15分間を5試合する形式を採用しいざ対戦。はじめは緊張していた子どもたちも徐々になれ、時々相手陣営に攻め込む場面もありました。しかしなかなかシュートを打つことができなく、相手に点を取られる場面を見る回数が増えていきました。

1試合目が0対5、2試合目が0対6、3試合目が0対4、4試合目が0対1。1試合目よりも2試合目、2試合目よりも3試合目、3試合目よりも4試合目と試合を重ねるうちにいい試合になり、最後の5試合目には待ちに待っていた「丹波山サッカークラブ1点」の場面がやってきました。記念すべき得点者は鴨沢の吉野喜六さんの

孫で現在小菅村に住んでいる吉野ムサシくん（はやとさん）で見事なシュートでした。本当にうれしい1点でした。5試合目は1対4と負けてしまいましたが、気持ちのいい試合でした。

今回の試合はキャプテンを務めた木下真一くん（奥秋・修一さん）の最後の試合となりましたが、ゴールキーパーとして、又みんなのまとめ役として一生懸命がんばってくれたことにみんな感謝していました。



みんなでがんばった1点です

# ◎ 保育所巡回サッカー教室 ◎

サッカーといえば丹波山村と言われるくらい今、子どもたちはサッカーを楽しんでいますが、今年も「巡回キッズサッカー教室」が3月10日(木)に交流促進センターで行われました。この事業は、山梨県サッカー協会が県内の幼稚園・保育所を巡回してサッカー教室をするものです。

当日は、ヴァンフォーレ甲府の指導者がやさしく丁寧に楽しくサッカーの基本を指導してくれました。また、小菅村保育所の子どもたちも合流し、丹波の子・小菅の子と一緒にボールを蹴って交流していました。

サッカーやスポーツの楽しさを味わってもらい、生涯にわたってスポーツに親しむことができる基礎づくりや、スポーツを通しての心の育成を図ることを目的としたこの事業は大成功でした。



みんなで「リーガー」になるゾ



丹波の子、小菅の子 みんなそろって「ハイ・ポーズ」

## 自分の適正体重を知ろう

### ローレル指数とは

肥満の判定に用いられる体格指数で児童・生徒に適用されるものです。

$$\text{ローレル指数} = \text{体重(kg)} \div [\text{身長(m)} \times \text{身長(m)} \times \text{身長(m)}] \times 10$$

ローレル指数	判定
160以上	太りすぎ
145～160未満	太りすぎ
115～145未満	標準
100～115未満	やせすぎ
100未満	やせすぎ

例えば身長170cm・体重60kgの場合  
 $60 \div [1.70 \times 1.70 \times 1.70] \times 10 = 122.12...$   
 なので「標準」

### BMIとは

日本肥満学会が提唱している成人の肥満の判定に用いる指数です。

$$\text{BMI} = \text{体重(kg)} \div \text{身長(m)} \div \text{身長(m)}$$

BMI指数	判定
18.5未満	やせすぎ・やせぎみ
18.5～25.0未満	正常
25.0以上	肥満

例えば身長170cm・体重60kgの場合  
 $60 \div 1.70 \div 1.70 = 20.76...$  なので「正常」

BMI数値が「22」であれば生活習慣病になりにくい適正体重とされています。

# 丹波山村長選挙

4月24日(日)は、丹波山村長選挙の投票日です。  
この選挙は、5月10日から平成21年5月9日までの今  
後4年間の村政を任せる村長を選ぶ大切な選挙です。  
大切な一票を無駄にしないよう必ず投票しましょう。

## 選挙日程

- 選挙告示** 4月19日(火)
- 立候補受付** 4月19日(火)  
午前8時30分～午後5時00分
- 投票日** 4月24日(日)  
午前7時30分～午後7時00分
- 投票場所** 第1投票所 丹波小学校体育館  
第2投票所 鴨沢公民館
- 開票日** 4月24日(日)  
午後8時00分～

こちら **住民課** 戸籍係 です

平成17年2月9日から平成  
17年3月31日までに受理した  
ものです。(敬称略)

婚姻 未永くお幸せに

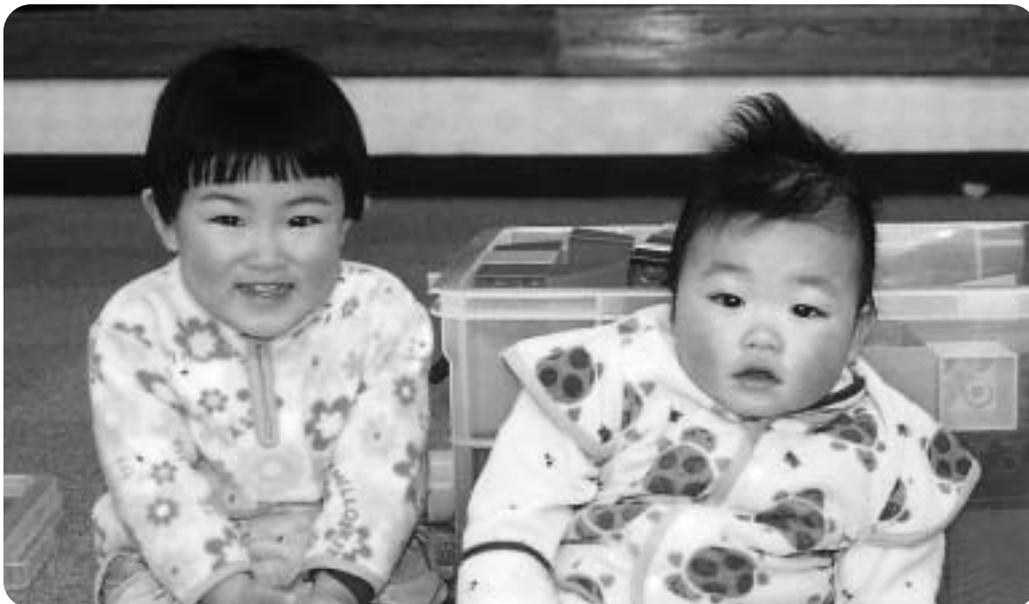
- ・守屋 光貴・小林 愛子
- ・白木 敏彦・福留 幸子

おくやみ ご冥福をお祈り申し上げます

- ・守岡 金久 80歳(上組)



## いつもニコニコ 仲良しきょうだい



長谷川洋美ちゃん(2歳)・寿樹くん(1歳)(保之瀬・達弥さん)